

令和6年度の学校経営

1 校 訓

「学ぶ」 「響く」 「琢く」

※ 生徒と教師がより良い生き方を目指して、日々の学校生活のなかで「学びあい」「響きあい」「琢きあう」姿を、理想的に表現したもの

2 学校教育目標とめざす姿

(1) 学校教育目標

「感性をみがき、未来を生きぬく力を育む学校」

(2) めざす学校像

- 夢の広がる学校・・・「学ぶ」・・・「探究力」
- 心が響きあう学校・・・「響く」・・・「自治力」
- 活力に満ちた学校・・・「琢く」・・・「挑戦力」

(3) めざす生徒像

- 自分の夢を求め、その実現のために学び続ける生徒
- 優しさや美しさに感動できる豊かな感性を持った生徒
- 運動や文化活動を愛し、たくましく生き生きと活動する生徒

(4) めざす教師像

- 探究的に授業改善に努め、生徒に学びの満足感と確かな学力を育む教師
- 教育目標具現化に向け、協働を意識して職務に励む教師
- 生徒一人一人の存在を大切にし、生徒と共に成長する教師

3 学校経営の基本方針

基本方針を貫く柱

「授業で生徒を育て、授業で教職員の資質能力を伸ばし、授業で信頼を高める学校」

- (1) 【教育目標の具現化】 P D C A サイクルを意識して、**各校務部の連携を活性化しながら**、教育活動を組織的・計画的に進め、学校教育目標の具現化をめざす。
- (2) 【学ぶ】 **予習を活用した「わかる、おもしろい、力のつく授業」**を展開し、「探究的に学ぶ姿勢」を育み、「**確かな学力**」をつける指導に努める。
- (3) 【響く】学級経営・学年経営、および生徒会活動等の**学校内外における体験的な活動**を通して**自治力**を付け、一人一人が**安心して生活できる集団づくり**を目指す。
- (4) 【琢く】自分や他者の存在や生き方を大切にし、自分のよさを最大限に生かし、**より高みを目指す**、心身ともに健康でたくましい生徒の育成に努める。
- (5) 【教職員】**各校務のリーダーを中心に**、職員一人一人が学校経営に参画し、**組織力をさらに高めながら**責任ある教育活動を展開するとともに、モラルと危機管理意識の向上を図り、授業を中核にして、生徒・保護者・地域から信頼される学校づくりを進める。